

2006 年度

科目名 比較文学	対象学科・学年 文学部日文2 回生 教育教福2 回生 文学部英米2 回生 文学部教福2 回生 文学部文財2 回生 文学部コミ2 回生	担当者 林 進
授業テーマ 日本と西欧の近・現代文学の比較		
授業の概要と目標 三島由紀夫、トーマス・マン、谷崎潤一郎、川端康成、森鷗外、カフカ等、東西の近・現代作家の文学作品をテーマ別に比較しながら、あるいは文学と他の芸術・学問分野とを比較検討しながら、現代社会における文学の意味と機能を考える。映画ビデオ等も適宜活用しながら解説する。		
評価方法 レポート提出もしくは筆記試験。出席重視。		
テキスト 『三島由紀夫とトーマス・マン』	著者 林 進	出版社 鳥影社
参考書 授業の中で指示	著者	出版社
授業スケジュール・内容 - 比較文学入門 - 仮面の文学——三島由紀夫とトーマス・マン - 小説と叙事詩（1）小説の理論——三島由紀夫『潮騒』（1） - 小説と叙事詩（2）古典主義美学と近代の分裂——三島由紀夫『潮騒』（2） - 愛の不能（不感症）——三島由紀夫『音楽』と精神分析学 - 愛の悲劇（オイディプス的インセスト）——ソフォクレス『オイディプス王』と三島由紀夫『熱帯樹』 - 学生起業家とヤミ金融——光クラブ事件と三島由紀夫『青の時代』 - 超人へのレッスン（1）——スター・三島由紀夫の『からっ風野郎』 - 超人へのレッスン（2）——美輪明宏と三島由紀夫と『黒蜥蜴』 - デカダンス美学とルサンチマン美学（1）——マン『ヴェニスに死す』と三島由紀夫『金閣寺』（1） - デカダンス美学とルサンチマン美学（2）——マン『ヴェニスに死す』と三島由紀夫『金閣寺』（2） - 表層のエロス（1）皮膚と筋肉——谷崎潤一郎と三島由紀夫 - 表層のエロス（2）サド・マゾヒズム——谷崎純一郎『刺青』『痴人の愛』 - 大都会の顔と孤独と不安——リルケ『マルテの手記』とムンク『叫び』 - レポート提出もしくは筆記試験 - エロティシズム（1）タブーの侵犯——三島由紀夫『春の雪』（1） - エロティシズム（2）愛の死——三島由紀夫『春の雪』（2） - 病氣と文学（1）——マン『魔の山』と堀辰雄『風立ちぬ』（1） - 病氣と文学（2）——マン『魔の山』と堀辰雄『風立ちぬ』（2） - 近代日本とドイツ（1）国家と家と個人——森鷗外『舞姫』（1） - 近代日本とドイツ（2）エリート留学生の挫折——森鷗外『舞姫』（2） - 武士道（1）——三島由紀夫『剣』（1） - 武士道（2）——三島由紀夫『剣』（2） - テロリズム（1）孤独の侵犯——カフカ『審判』と安部公房『友達』 - テロリズム（2）暗殺——三島由紀夫『奔馬』『鹿鳴館』（1） - テロリズム（3）暗殺——三島由紀夫『奔馬』『鹿鳴館』（2） - 変身とシュールレアリスム——カフカ『変身』と安部公房『赤い藨』とダリ『記憶の固執』 - 発狂と自刃——ニーチェと三島由紀夫 - 二つの死——川端康成と三島由紀夫 - レポート提出もしくは筆記試験		